

教科名	年次	科目名	単位数	使用する教科書
体育	6 年次	体育	3 単位	現代高等保健体育（大修館）

## 科目のねらい

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。

(1) 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。

(2) 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。

運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

## 目標および評価基準

A	知識・技能	<p>以下を A, B, C 段階で評価する</p> <p>1) 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動やスポーツの具体的及び汎用的な知識の往還を図り、「技術（技）の名称や行い方」、「体力の高め方」、「課題解決の方法」、「練習や発表の仕方」などの学習した具体例を体育理論等と関連させ、運動やスポーツの価値を理解している</li> <li>・運動種目等の固有の技能や動き等を獲得し、多様な関わり方の中で運動やスポーツの特性や魅力に応じた楽しさや喜びを深く味わうことができる</li> </ul>
B	思考・判断・表現	<p>以下を A, B, C 段階で評価する</p> <p>1) 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決の過程を踏まえ、自己や仲間の新たな課題を発見し、他者に配慮しながら、言葉や動作で即座に表したり、図や文章及びスライド（映像）などを用いて筋道立てて伝えようとしている</li> <li>・運動やスポーツ学習成果を踏まえ、体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに楽しむための調整の仕方を身に付けている</li> </ul>
C	主体的に学習に取り組む態度	<p>以下を A, B, C 段階で評価する</p> <p>1) 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習に主体的に取り組もうとしている</li> <li>・判定や勝敗の結果にかかわらず相手を尊重し、ルールやマナー、フェアプレイの意義を踏まえようとしている</li> <li>・共に学ぶ仲間の学習を支援しようとしている</li> <li>・話し合いを通じた合意形成に貢献し、誰もがスポーツを楽しめるよう配慮している</li> <li>・天候や気温の変化などを予見して危険を回避し、健康・安全を確保しようとしている</li> </ul>

## 年間計画

期	学習内容	ねらいと評価の観点
前期	<b>Unit1</b> 共通 体づくり運動・体育理論 「多様なスポーツを探究し、スポーツを創造する」 ～ゴール型・ネット型・ベースボール型スポーツ～ ・新体力テスト ・体育理論にかかわること	《ねらい》 既知・既習のスポーツを選択・探究し、それ新たな視点を加えてスポーツを創造する  <b>【知識・運動】</b> ・既存のスポーツの特徴や特性を整理している ・実践を通して、運動の対象者を明確にしている <b>【思考・判断・表現】</b> ・スポーツの仕方、ルールの工夫をしている ・場所や用具、対象者を想定して計画している ・創造したスポーツについてスライドを作成し、実演を交えた効果的なプレゼンをしている <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・健康・安全に配慮して活動をしている ・協働的に取り組んでいる
	<b>Unit2</b> 種目選択 1. 体づくり運動 (健康の維持・増進のために行う運動 「フィットネス探究」) 2. 球技 (サッカーⅡ「ゲームの探究」) 3. 球技 (テニスⅣ「ダブルスの探究」) 4. 球技 (バスケットボールⅣ「ゲームの探究」) 5. 武道 ・体育理論にかかわること	《ねらい》 選択するスポーツを、生涯にわたって継続して運動する種目として探究する  <b>【知識・技能】</b> ・運動の行い方やルールなどをワークシートにまとめている ・各種目の主要となる運動技能を高めている <b>【思考・判断・表現】</b> ・チームや自己の課題を発見する ・計画的、合理的な解決に向けて取り組みを工夫している ・自己やチームに対して考えたことを他者に伝えたり、パフォーマンスを通して表現している <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・健康・安全に配慮して活動をしている ・積極的に役割を引き受け取り組んでいる ・互いに支援、共に学び高め合おうとしている
後期	<b>Unit3</b> 種目選択 1. 器械運動 (マット・跳び箱運動「個人作品の探究」) 2. ダンス (コンテンポラリーダンス「個人作品の探究」) 3. 球技 (バレーボールⅣ「ゲームの探究」) 4. 球技 (バドミントンⅡ「ダブルスのゲーム探究」) 5. 球技 (サッカーⅢ「ゲームの探究」) ・体育理論にかかわること	《ねらい》 選択するスポーツを、生涯にわたって継続して運動する種目として探究する  <b>【知識・技能】</b> ・運動の行い方やルールなどをワークシートにまとめている ・各種目の主要となる運動技能を高めている <b>【思考・判断・表現】</b> ・チームや自己の課題を発見する ・計画的、合理的な解決に向けて取り組みを工夫している ・自己やチームに対して考えたことを他者に伝えたり、パフォーマンスを通して表現している <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・健康・安全に配慮して活動をしている ・積極的に役割を引き受け取り組んでいる ・互いに支援、共に学び高め合おうとしている
	<b>Unit4</b> 種目選択 1. 球技 (バレーボールⅣ「ゲームの探究」) 2. 球技 (バドミントンⅢ「ダブルスのゲーム探究」) 3. 球技 (サッカーⅣ「ゲームの探究」) 4. 球技 (バスケットボールⅤ「コーチングの探究」) 5. 武道 ・体育理論にかかわること	

<p>各 ユ ニ ツ ト 内 に て 実 施</p>	<p>体育理論</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツの歴史、文化的特性や現代スポーツの特徴</li> <li>・ 運動やスポーツの効果的な学習の仕方</li> <li>・ 豊かなスポーツライフの設定の仕方</li> </ul>	<p>《ねらい》</p> <p>「豊かなスポーツライフ」の主体的な実践に向けた基盤知識を深める</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツがもたらす恩恵と、スポーツについての課題について理解している</li> <li>・ 各技能を習得し、知識と技能を関連させている</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について考察し、課題の発見とより良い解決策を思考・判断するとともに、それを他者に説明している</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう主体的に学習に取り組んでいる</li> </ul>
--	--	---

※ 様々な状況によって、開設種目の変更があり得ます。 例：武道から他種目への変更 等